



# かわら版



- 鼓動 すべての子どもたちに読書のよろこびを！ ..... 1  
石川子ども文庫連絡会 臼井 ゆかり
- 第58回花いっぱいコンクール表彰式及び花いっぱいのつどい ..... 2
- 令和4年度健民運動ふるさとづくり表彰式 ..... 5
  - ・ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式
  - ・ 「家庭の日」川柳コンクール表彰式
  - ・ 花いっぱいコンクール「奨励賞」花壇・「応募」花壇紹介
- 子どもの夢実現サポート事業 ..... 11
- 薫風 『昆布巻作りを通して』 ..... 13  
石川県婦人団体協議会 会長 能木場 由紀子
- 「あいむ」だより ..... 14

# 鼓動

石川子ども文庫連絡会 臼井ゆかり

## すべての子どもたちに読書のよろこびを！

1983年に発足した石川子ども文庫連絡会は「すべての子どもたちに読書のよろこびを！」をモットーに活動しており、間もなく、40周年を迎えます。県内に点在する「文庫」の活動の中心は各地域ですが、年に6回一堂に会して様々な学習会を開催しています。

コロナ禍で活動の中止や延期を余儀なくされ、皆で集うことを断念したこともありました。定期的に発行している会報のみで会員同士の情報交換を行った年もありました。子どもたちと向き合う私たちは、常に研鑽を続けることが大切だと考えています。

今回は2021年度と2022年度の学習会の様子を紹介します。

白山市と金沢市に新しい「家庭文庫」がふたつ誕生しました。そこで、経験を積んだ会員による『年代別おはなし会』の実践をおこないました。年代に適した選書(詩、物語、科学絵本、素話など)、小物を使っての導入、手遊び、わらべうた、30分間のおはなし会のプログラムの作り方、展示の仕方等々…実際に見て学ぶ、とても良い学習会となりました。



また近年は絵本作家、翻訳家、児童文学作家が次々と亡くなり、寂しい限りです。追悼の意も込めて、今年度は元東京子ども図書館理事長の松岡亨子さんに関する学習会を3回シリーズで持ちました。子どもたちに本を届ける上で、松岡さんのお話や著書にどれほど支えられてきたか、再確認できました。最後に、皆で雪のブローチ作りをしました。雪の結晶の形は多様です。ブローチを胸に冬のおはなし会に出かけたいと思います。

未だに戦禍の真っ只中にいる世界中の子どもたちを思うと胸がいたみます。子ども時代を奪わないで欲しいと切に願います。



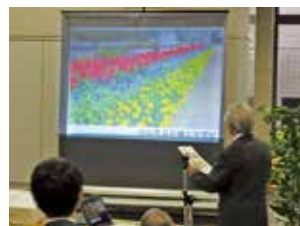
# ◇ 第58回花いっぱいコンクール表彰式 及び花いっぱいのつどい

花いっぱいコンクールの表彰式は、昨年11月20日（日）に石川県庁行政庁舎1階の展示スペースで開催されました。花いっぱいコンクールは、心豊かな生活環境づくりを推進する運動の一環として、石川県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願って実施されており、今年で58回目になります。応募のあった43件の花壇について、現地審査と総合審査を行った結果、次の17の花壇が表彰されました。

表彰式の後、審査委員長(石川花の会会長)土屋照二さんの審査講評と白山市立北辰中学校の体験発表がありました。

部門	賞	氏名・団体名	所在地
個人の部A	奨励賞	林 紀子	白山市
幼少年の部B	奨励賞	鶴来会 くらやま保育園	白山市
	奨励賞	社会福祉法人七尾市社会事業協会 西湊こども園	七尾市
小学校の部C	最優秀賞	白山市立白嶺小中学校	白山市
	奨励賞	宝達志水町立志雄小学校	宝達志水町
	奨励賞	金沢市立三和小学校	金沢市
	奨励賞	白山市立北陽小学校	白山市
中学校の部D	優秀賞	白山市立北辰中学校	白山市
高等学校の部E	奨励賞	石川県立鶴来高等学校	白山市
一般の部F (50坪以上：165㎡以上)	優秀賞	花の会・つるぎ (フラワーロード鶴来・R157)	白山市
	奨励賞	千路老人クラブ	羽咋市
	奨励賞	木場町エイキ花を愛する会	小松市
一般の部G (10坪以上50坪未満： 33㎡以上165㎡未満)	優秀賞	野々市市教育センター	野々市市
	奨励賞	小松市西軽海町1丁目町内会	小松市
	奨励賞	花の会・つるぎ「行町花壇」	白山市
	奨励賞	富光寺町町会長 中谷 幸夫	白山市
一般の部H (10坪未満：33㎡未満)	奨励賞	フローラル沖町	小松市

## 【表彰式の様子】



**最優秀賞**

【小学校の部】  
白山市立白嶺小中学校  
「白嶺っ子フラワーガーデン」 (白山市)



**優秀賞**

【中学校の部】  
白山市立北辰中学校  
「北辰フラワーガーデン」 (白山市)



【一般の部 (大規模花壇)】  
花の会・つるぎ  
(フラワーロード鶴来・R157) (白山市)



【一般の部 (中規模花壇)】  
野々市市教育センター (野々市市)

## 【審査講評より】 審査委員長(石川花の会 会長) 土屋 照二さん

花いっぱいコンクールは今年で58回となりました。今年も多くのお応募をいただき「花いっぱい運動」を展開することができました。

今年は一時期の長雨を除いて高温の日が続きました。このような環境で植物全般の成育は進んだようです。

今回の花いっぱいコンクールにおいても花の盛りを過ぎて鮮やかさを欠いたところがありました。また、新型コロナウイルスの影響を引き続き受けていること、学校ではあちこちで耐震などの工事が行われていることなど花づくりが難しい年となりました。

その中で継続して、または新規にコンクールに参加され、美しい花づくり、花いっばいにされたことは充分伺えました。「花いっぱい運動」は評価としてある賞の獲得よりも、県下に花が咲き誇る環境づくりが主目的です。今後も花づくりを楽しみながらの参加をお願いいたします。

応募総数は昨年より1件多い43件でした。9月12日～14日の3日間で石川花の会理事のうち6人が3人1組で現地調査を、10月17日に審査員7人の出席で最終審査を行いました。花が元気に育って美しく「迫力」があるか、管理や構成に「工夫」があるか、花壇管理や環境整備に「努力」があるか、各花壇設置場所での「規模」が適切であるかについて評価いたしました。



## 【体験発表より】 白山市立北辰中学校

- ・地植え面積99㎡、プランター5個(1㎡)の合計約100㎡の花壇面積となりました。
- ・1～3年科学部生徒ほか40名、PTAの方々40名、教職員10名、地域の方々5名の95名を中心に花壇のお世話をさせていただきました。

### (工夫した点や苦労したこと)

- ・科学部の生徒約20名で固くなった花壇の土を掘り上げ、除草しました。花の苗植えは、生徒、PTA、教職員、地域が協力して行いました。
- ・除草しやすいように通路を作り、配色等も工夫しました。
- ・水やりは、職員だけでなく、PTAの方々にも協力していただきました。
- ・玄関が花いっばいになり生徒や教職員、保護者、地域の皆様にとって、元気がもらえる明るい花壇になりました。

### (植栽で注意したこと)

- ・ポチュラカは30cm間隔のミックス、縁石より10cm離して植栽。
- ・サルビア赤はポチュラカから30cmあけて30cm間隔で植栽。
- ・ブルーサルビアはサルビア赤から30cmあけて30cm間隔で植栽。
- ・日日草はブルーサルビアから30cmあけて30cm間隔のミックスで植栽。
- ・ジニアは駐車場側縁石から約35cmあけて、ファイアー → イエロー → レッド → ホワイト のローテーション、30cm間隔で植栽。
- ・丁寧に植えこむ。ポット苗の培養土の表面が花壇の表面より下になるように、表現を変えれば、苗の肩が表面に露出していないように植え込む。



# ◇ 令和4年度健民運動ふるさとづくり表彰式

## ○ ふるさとのツバメ総調査作品コンクール表彰式

昨年11月20日(日)、石川県庁行政庁舎1階ロビーにて「ふるさとのツバメ総調査作品コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月16日から受賞作品が展示され、多くの方が作品に見入っていました。

「ふるさとのツバメ総調査」は、毎年5月の愛鳥週間に、県内の小学6年生を中心に参加いただき、ツバメの親鳥と巣の数等を調査しています。この調査をとおして、自然や生き物について理解が深まり、「石川の自然を思う心」が皆さんの中に育まれていくことを期待して実施しているものです。

調査が終わった後に、児童の皆さんから感想文やツバメ新聞、ツバメのお宿シールの原画等を送っていただき、心に響く作品や努力の跡が見られる作品について表彰しました。

### [記録観察作品の部]

- 最優秀賞 能美市立宮竹小学校
- 優秀賞 金沢市立内川小学校
- 佳作 小松市立今江小学校
- 佳作 小松市立日末小学校



宮竹小学校



### [感想文の部]

- |      |            |    |    |     |
|------|------------|----|----|-----|
| 最優秀賞 | 小松市立東陵小学校  | 6年 | 日置 | 心和  |
| 優秀賞  | 野々市市立富陽小学校 | 6年 | 山口 | 翔大  |
| 優秀賞  | 津幡町立中条小学校  | 6年 | 倉知 | ななみ |
| 佳作   | 白山市立美川小学校  | 6年 | 高田 | 千聡  |
| 佳作   | 野々市市立富陽小学校 | 6年 | 櫻井 | 結衣  |



日置 心和 さん

### [ツバメのお宿シールの部]

- |      |            |    |    |     |
|------|------------|----|----|-----|
| 最優秀賞 | 野々市市立富陽小学校 | 6年 | 蟹川 | 琉愛  |
| 優秀賞  | 白山市立千代野小学校 | 6年 | 奥名 | 創友  |
| 佳作   | 白山市立白嶺小学校  | 6年 | 新敷 | 愛七海 |
| 佳作   | 野々市市立御園小学校 | 6年 | 木村 | 牟輝  |
| 佳作   | 野々市市立富陽小学校 | 6年 | 中田 | 実咲  |
| 佳作   | 能登町立鶴川小学校  | 6年 | 谷内 | 心音  |



蟹川 琉愛 さん

お宿主様



小学校のツバメ調査隊です。ツバメの継続観察に役立ちますので、ご理解いただければ、見やすい所に貼ってください。





ふるさとのツバメ総調査作品コンクール 受賞者のみなさん

## ○「家庭の日」川柳コンクール表彰式

昨年11月20日（日）、石川県庁行政庁舎1階ロビーにて、「『家庭の日』川柳コンクール」の表彰式を行いました。会場には11月16日から受賞作品が展示され、多くの方が作品に見入っていました。

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日運動」に取り組んでいます。

今年も、県内の小学生・中学生と一般の皆さんから、「家庭の日」にちなんだ「家族」をテーマとした川柳を募集しましたところ、小学生の部に、999人、中学生の部に、350人、一般の部に、122人の計1,471人の方からご応募いただきました。選考委員会を経て小学生の部、中学生の部、一般の部から各入賞作品が決定いたしました。



令和4年度「家庭の日」川柳コンクール入選作品等一覧

部門	賞	学校名	学年	氏名	作品
小学生の部	最優秀賞	加賀市立錦城東小学校	4年	打本 智己	やさしいな あたまポンポン じいじの手
	優秀賞	小松市立符津小学校	1年	大野 陽嵩	ばあちゃんの なによりうまい ぎゅうしぐれ
		七尾市立中島小学校	1年	平石 瑚音	はちにんの ごはんをつくる まますごい
	佳作	加賀市立金明小学校	3年	東谷 珀虎	父さんの お肉やく手を みな見てる
		加賀市立東谷口小学校	6年	表 勇駕	家族写真 見ればあの日を 思い出す
		金沢市立米丸小学校	2年	加田 来琉	ユニホーム いつもまっ白 ありがとう
		金沢市立米丸小学校	5年	宮本 奈暖	釣り談義 いつまでつづく 父と兄
宝達志水町立宝達小学校	6年	松田 向日葵	ねえきいて 耳貸す母に ありがとう		
中学生の部	最優秀賞	金沢大学附属中学校	2年	西村 匠太郎	残業の 父と2度目の 晩ごはん
	優秀賞	金沢大学附属中学校	2年	武川 慈英	兄ちゃんと 話はずんで 長風呂に
		宝達志水町立宝達中学校	3年	上本 心華	コロナ禍で ギュッと縮んだ 家族愛
	佳作	加賀市立橋立中学校	3年	深村 亮太	「水持った？」 でかける前の 合言葉
		川北町立川北中学校	2年	北井 志真	妹の 満面笑みで みな笑う
		金沢大学附属中学校	2年	津田 璃来	真夏の日 なすのそうめん 祖母の味
		金沢大学附属中学校	1年	茅橋 沙弥	白雨駆け 家にはケーキ 待っている
宝達志水町立宝達中学校	3年	片原 美遥	ただいまと おかえりひびく 玄関に		
一般の部	最優秀賞	穴水町		松本 大世	年々と 父のしぐさに 姿似る
	優秀賞	小松市		中田 保子	長生きの 血筋信じて 生きてます
		金沢市		宮下 あつ子	エアコンの 温度をめぐり あつくなる
	佳作	金沢市		穴田 玲一	おかえりと ころやすまる ひとことで
		穴水町		浦 悠愛	日がのぼり 母の戦い 幕開けだ
		穴水町		保蔵 千華	お弁当 今日頑張れ 母の声
穴水町		七波 真菜	声変えて 末っ子發揮 「これ欲しい」		



家庭の日・川柳コンクール 受賞者のみなさん



## 「家庭の日」について

### ○ 誕生の経緯

- (1) 「家庭の日」は昭和39年度に秋田県と鹿児島県でほとんど同時に始まり、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、できるだけ公的行事をさげ、家族全員が児童を中心として家庭生活を楽しむようにした。
- (2) 昭和41年5月27日に結成された「青少年育成国民会議」が青少年をとりまく健全環境づくりの一つとして、「家庭の日」運動を全国的に広げることを決定した。
- (3) 国民会議では、「できるだけ第3日曜日を家庭の日として周知することとし」各県に要請して、全国的な広報に努めた。

### ○ 石川県での取り組み

- (1) 「青少年育成県民会議」（昭和41年11月13日結成、会長：知事）が、昭和41年12月18日（日）を第1回家庭の日とした。
- (2) 健民運動推進本部（昭和44年から昭和50年までは健民運動推進会議）では、「家庭の日」の普及啓発のため、資料配付や作文・標語・写真・絵画・ポスターコンクール等を実施してきた。
- (3) 平成26年度からは、川柳コンクールを実施している。

## ○第58回花いっぱいコンクール「奨励賞」花壇紹介



林 紀子



鶴来会 くらやま保育園



社会福祉法人七尾市社会事業協会  
西湊こども園



宝達志水町立志雄小学校  
「きらきらフラワーガーデン」



金沢市立三和小学校



白山市立北陽小学校  
「癒し、情熱、調和、そして挑戦!!」



石川県立鶴来高等学校



千路老人クラブ  
「ふれあい花壇」



木場町エイキ花を愛する会  
「桜花壇」



小松市西軽海町I丁目町内会  
「Nishikarumi I」



花の会・つるぎ (行町花壇)

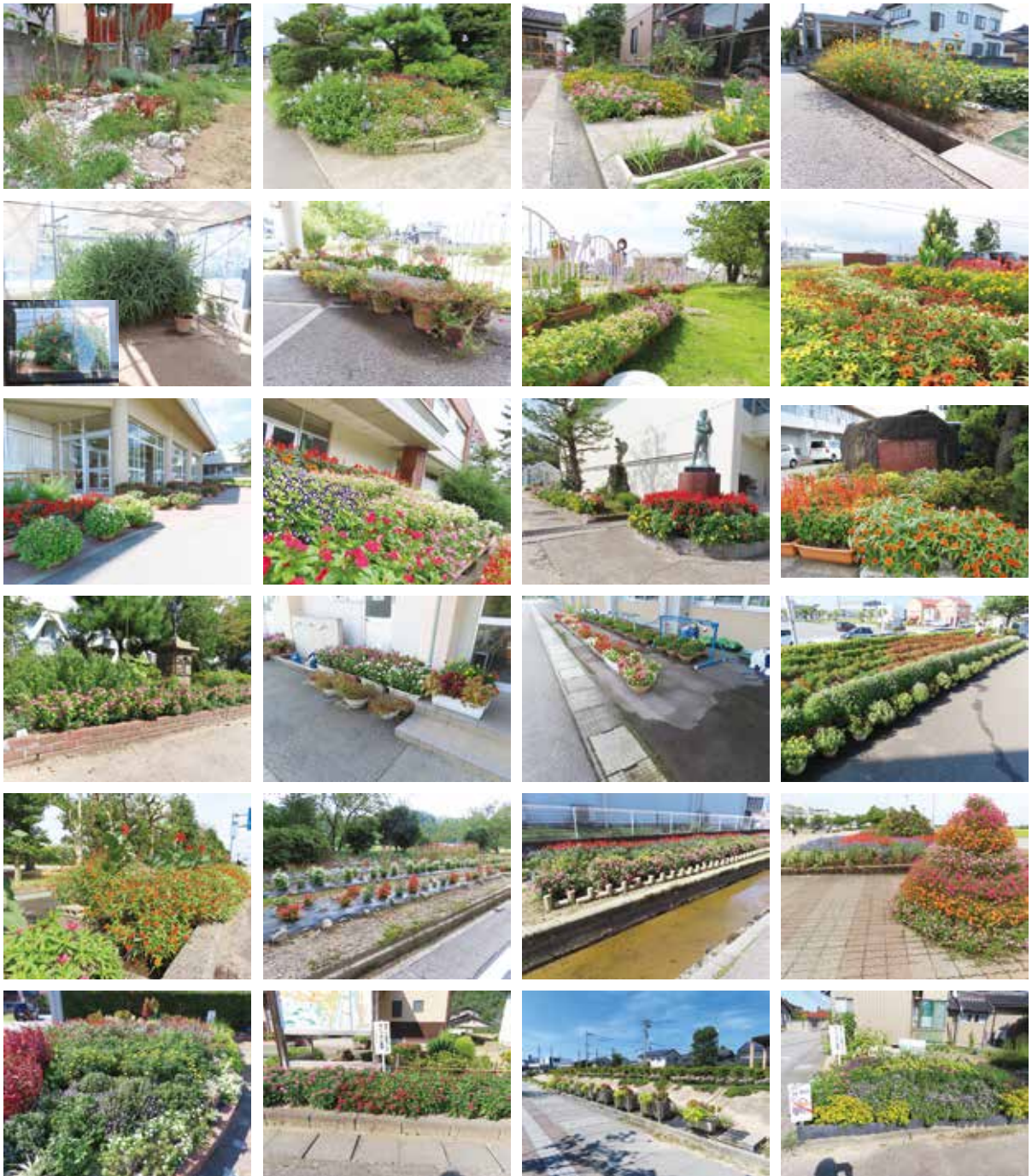


富光寺町町会長 中谷 幸夫  
「富光寺町花壇」



フローラル沖町

応募花壇



## ◇子どもの夢実現サポート事業 夢の実現地域発表会

「子どもの夢実現サポート事業」は、子ども達が抱く「夢」の実現を支援し、自発的で創造豊かな青少年の育成を図るものです。今年も県内各地から応募があった63件のうち選ばれた夢の実現を助成しました。毎年、子どもたちの社会への参加意欲を高め、夢の実現によって得られる感動を広く分かち合い、努力や協調の大切さを伝えるため、「夢の実現地域発表会」を開催しています。

### ○児童館の壁に壁画を描きたい！

日時：令和4年10月23日（日） 場所：三和公民館（金沢市）  
実行委員会名：三和児童館夢実現実行委員会

「夢」 アーティストと一緒に、子どもたちが自由な発想で三和地区にいるふしぎな仲間達を想像。想像した生き物を壁に描き、かつて児童館の一部となっていた壁画を復活させたい。

地元を中心に活動するアーティストの指導のもと、児童館に通う子どもたちが館の壁に絵を描きました。発表後は完成した壁画を見学しました。



【発表会の様子】



【壁画を見学】

### ○法住寺から曾の坊の滝までの道づくりをしたい！

日時：令和4年11月13日（日） 場所：宝立公民館（珠洲市）  
実行委員会名：宝立小中学校9年生実行委員会

「夢」 法住寺から曾の坊の滝につながる林道の除草作業をし、案内看板を立てたり橋を渡したりして復活させ、人々が集まる憩いの場にしたい。

生徒が先生や地域住民などと協力して整備した道について発表しました。発表後、参加者は整備された道を歩き、実現までの大変さを実感しました。



【発表会の様子】



【小川に渡した橋を渡る参加者】

## ○宇宙を学び「自分たちの宇宙」をつくりたい！

日時：令和4年12月20日（火） 場所：みはる幼稚園（金沢市）  
実行委員会名：みはる幼稚園梅組実行委員会

「夢」 本やビデオ、専門家の方などから宇宙について学び、自分たちの宇宙をつくりたい。

宇宙の絵本や図鑑、プラネタリウムの鑑賞をもとに、子どもたちが自分たちだけの宇宙を作りました。完成までの道のりを歌や踊りを交えて発表し、発表後は完成した宇宙で遊びました。



【発表会の様子】



【完成した宇宙で遊ぶ子どもたち】

## ○龍助町の紹介動画をつくってYouTubeで発信したい！

日時：令和5年1月22日（日） 場所：町家ハウスRyusuke（小松市）  
実行委員会名：龍助町子ども会実行委員会

「夢」 龍助町の子どもたちが、町の魅力・歴史を探り、調べたことを動画にまとめ、YouTubeで公開したい。

小松市龍助町の子どもたちが町の歴史や店舗について、地域住民へのインタビューを交えて紹介する動画を作成しました。シナリオ作成や撮影、編集も、専門家の指導のもと子どもたちが行いました。



【発表会の様子】



【撮影までの道のり】

過去に実現された「夢」は、健民運動推進本部のホームページで紹介しています。



## 『昆布巻作りを通して』

北方領土早期返還要求石川県民大会が毎年開催され、我が国固有の領土が長きにわたり、ロシアの不法な占拠の下に置かれていた事実を広く県民の皆様に知っていただき、北方領土問題に対する正しい理解と認識を深めてもらうために街頭啓発や署名活動を積極的に展開しています。

しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻が世界中に先行きの不安と混乱が続き、日本とロシアの関係も最低レベルとなっていました。

このような状況の中でも石川県婦人団体協議会では、返還運動の啓発の一環として、歯舞の早煮昆布の販売を通じて、地元住民の安定的な収入に役立つようにと婦人会全体で応援しています。

石川県の食文化の一つに加賀野菜の春のタケノコと昆布の炊き合わせをすする料理があります。また、四季をとおして食す昆布巻は正月料理にはかかせない一品です。歯舞の早煮昆布はとても柔らかくおいしい昆布です。毎年11月、12月には県下各地域で昆布巻の料理講習会を開催し、歯舞早煮昆布の消費拡大に努めています。昆布巻を煮込んでいる間に、歯舞漁港の昆布操業や袋詰作業などのDVDを見ながら早期返還の実現を願っています。

昆布料理講習会について、石川県婦人団体協議会の事務局までご連絡下さい。お待ちしております。今後も次代を担う若い世代の方々にもこの運動に参加していただき、早期返還に向けて粘り強く展開しなければなりません。ビザなし交流の再開はもとより、一日も早い日露関係の改善の上、元島民の方々の生まれ育った島々へ自由に帰れる日が来ることを県民の皆様と共に心待ちにしています。

# 『あいむ』だより



収集物 (11・12 月分) <使用済み切手など>

金沢 SB クラブ、石川県 (総務課、行政情報サービスセンター、管財課、スポーツ振興課、地域医療推進室、建築住宅課、監査委員事務局、石川県職員労働組合)、 匿名の方

合計 10 件

ご協力ありがとうございました!



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、切手収集家等に換金してもらい、海外への医療従事者派遣や視覚障害をもつ学生の育英事業などに役立てていただいております。ぜひお寄せください。



## チラシや資料を印刷するならあいむの「作業室」で!

- ☆高速で両面印刷も可能な輪転機(両面でも 1 製版 100 円)があります! ※用紙はご持参ください
- ☆手間のかかる資料の仕分けや紙折り作業は、丁合機と紙折り機で!
- ☆椅子や広い作業台があるので、作業をするのに便利です!

他にも

- ☆裁断機 ☆紙そろえ機 ☆大型ホチキス ☆パンチ
- ☆コピー機 ☆パソコン ☆プリンター etc

作業に便利な機器が揃っています!

作業室のご利用は無料です  
(予約優先)



### ミーティングルームをご利用ください!

#### ◆利用可能人数(4~6 名程度)

ご利用は無料です

電話予約のほか、空きがあれば当日のご利用も可能です。

パーティションを使用した簡易スペースです。

### 「あいむ」の会議室をご利用ください!

#### ◆利用可能人数(20 名程度)

ご利用は無料です

ご利用の際は『会議室利用申込書』をご提出ください。

予約は利用日の3カ月前から受け付けます。

### 石川県NPO活動支援センター (あいむ)

〒920-0961 金沢市香林坊 2 丁目 4 番 30 号 香林坊ラモーダ 7 階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559

<https://www.ishikawa-npo.jp>

・お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《夜 10 時まで開館(土、日は 17 時まで)、月曜日・祝日は休館》

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月第3日曜日は「家庭の日」です  
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



毎月7日は「健康の日」です。  
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



### 発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366  
石川県県民交流課内 健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索

E-mail

[kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp)



QRコード